

履 歴 書

年 月 日現在

ふりがな 氏 名	おおつま はなこ 大妻 花子		印	性 別	男 ・ 女	写 真
生年月日	〇〇 年 〇 月 〇 日 (満〇〇歳)					
ふりがな 現住所	〒102-8357 とうきょうと ちよだく さんばんちょう 12 東京都千代田区三番町 12					
電 話	03-5275-0000	ファックス	03-5275-0000	メー ル	otsuma.hanako @home.ne.jp	
勤務先	大妻女子大学 家政学部					
所在地	〒102-8357 東京都千代田区三番町 1 2					
電 話	03-5275-0000	ファックス	03-5275-0000	メー ル	otsuma.h@otsuma.ac.jp	

経 歴 事 項	
年 月	学 歴 (高等学校卒業以降)
1996 年 3 月	大妻高等学校 卒業
1996 年 4 月	大妻女子大学家政学部〇〇学科 入学
2000 年 3 月	大妻女子大学家政学部〇〇学科 卒業
2000 年 4 月	千代田大学大学院〇〇研究科博士前期課程 入学
2002 年 3 月	千代田大学大学院〇〇研究科博士前期課程 修了 (文学修士)
年 月	職 歴
2002 年 4 月	市ヶ谷商事 本社 ~2005 年 9 月 (勤続 3 年 6 ヶ月)
2005 年 10 月	市ヶ谷商事 新宿支店 ~2018 年 3 月 (勤続 12 年 6 ヶ月)
2018 年 4 月	大妻女子大学家政学部 准教授 ~現在 (勤続〇年〇ヶ月) (主な担当科目: 家政学原論、キャリア教育論、生活科学、家族関係論、社会福祉論、ゼミナール)
年 月	賞 罰
	なし
年 月	免 許・資 格
2000 年 3 月	中学校英語教員免許
年 月	所属学会等
2007 年 4 月	日本生活科学学会 ~2013 年 3 月
2011 年 10 月	日本家政学会 ~現在
2019 年 4 月	厚生労働省キャリア教育委員 ~現在

教育研究業績書

			氏名 大妻花子
著書・学術論文等名称	著者名(単著・共著)	発行所・発表雑誌等名称	Vol., No., p.○-○, 西暦.
I 著書 1.ビジネスとプレゼンテーション	<u>大妻花子</u> , 渋谷直子, 本田 敦(共著)	千代田大学出版	1 章 コミュニケーション理論 p.1-25, 3章プレゼンテーションの方法 p.65-89, 2014.
2.アパレル産業の物流コンセプト	大妻花子(単著)	実践出版	総ページ数 212 頁, 2019.
3.生活科学の基礎	豊田幸子, 大久保敏江, <u>大妻花子</u> , 山口寛子(共著)	東京出版	3 章 家庭と安全, p.101-135, 2021.
(事典等はその他に記載)			
II 学術論文 1.家事労働における身体負担に関する研究(査読有り)	<u>大妻花子</u> , 渋谷直子(共著)	東京家政学会学会誌	Vol.11, No.4, p.25-34, 2017.
2.高等教育における環境教育のフレームワーク(査読無し)	大妻花子(単著)	大妻女子大学家政学紀要	Vol.25, p.10-21, 2021.
III その他 1.家政学部におけるデザイン教育の方向性	<u>大妻花子</u> , 千代田学	日本家政学研究所 2018 年度助成研究報告書	p.10-28, 2019.
2. ライフスタイルと環境について解説	豊田幸子, 大久保敏江, <u>大妻花子</u> , 他 5 名	千代田大学出版 家政学事典	p.95-101, 2018.

氏名 大妻花子

著書・学術論文等名称	著者名(単著・共著)	発行所・発表雑誌等名称	Vol., No., p.○-○, 西暦.
IV 学会発表、公开发表等 1.家庭におけるインターネット環境	大妻花子	東京家政学会平成29年全国大会予稿集	p.120-121, 2017.
2.携帯電話に関するセキュリティ意識	大妻花子	日本生活科学学会令和2年度発表会	2020.
V 教育活動、社会活動等 1.30代からのワーク・ライフ・バランス(講演)	大妻花子	千代田区生涯学習センター	2016.

氏名 大妻花子

VI 競争的研究資金			
資金制度・研究費名(配分機関等名)	研究課題名(研究代表者名)	役割(代表・分担)	研究期間
1. 科学研究費(基盤研究(C))	家事労働の生態負担に関する基礎的研究(豊田幸子)	分担(豊田幸子, 渋谷直子, <u>大妻花子</u>)	2019-2021

以上の通り相違ありません。

年 月 日

氏名 大妻 花子 印